



みたか

COMMUNITY MITAKA



ホームページ



施設予約

発行：三鷹駅周辺住民協議会

企画・編集：三鷹駅周辺住民協議会 広報部会

三鷹駅前コミュニティ・センター

三鷹市下連雀3-13-10

TEL 0422(71)0025

休館日：毎週月曜日(定例休館日)・祝日

開館時間：平日 午前10時～午後10時(受付は午後7時30分まで)

日曜 午前10時～午後5時

ホームページ

<https://www.mitaka-cc.jp/ekimae/>

(印刷)株式会社 文伸

BUN-SHIN

令和8年度三鷹駅周辺住民協議会活動方針

三鷹駅周辺住民協議会は、平成5年に発足してから33年目を迎えます。これまで、コミュニティの基盤づくりを進めるとともに、地域住民をはじめ、町会・自治会、商店会、各種自主グループまた関係諸機関・団体などと協働・連携しながら、様々な地域のコミュニティ活動に取り組んできました。コミュニティの活動拠点であるコミュニティ・センターは、当該地域の住民が自ら施設を管理することによって、コミュニティの醸成に努めるとともに、市民が活動しやすい環境づくりに取り組んできました。当センターは、三鷹駅前という立地条件の良さや、市立駅前図書館との複合施設といった長所を生かして、地域の市民やグループが活動拠点として利用するだけでなく、三鷹市主催の各種事業や市内の様々な団体の活動で、利用率も非常に高く、自主管理の実績を上げています。

今後さらに、当センターを拠点として活動する地域の団体を中心に多くの市民やグループが集い、そのコミュニティ活動が一層充実するよう、また、親しみのあるコミュニティ施設になるよう努めます。また、地域のネットワークにおけるつなぎ役として、コミュニティの連携・融合を支援・促進します。町会・自治会、商店会をはじめ、各種団体との連携を深め、より多くの市民の参加を促進するために、委員がお互いに協調し、安全で安心して暮らせる街づくりに努めます。令和8年度も、今までの活動実績を基本に、七つの部会活動や各種イベント等により、「みんなで育てようコミュニティ」の一層の充実をめざし、次のとおり活動方針を定め、様々な課題に取り組むこととします。

1 委員の積極的な参加と満足度の向上

委員一人ひとりが住民協議会の担い手であることを自覚し、自主・参加・連帯を基本に活動を進めるとともに、委員相互の信頼と交流を深め、参加しやすい環境づくりに努めます。

2 市民活動団体との連携の強化

町会・自治会、商店会、PTA、各種ボランティア団体、自主グループなどとの情報交換と交流を進めるとともに、コミュニティまつりや防災訓練などを通じて連携の強化を図ります。

3 施設の適正な管理運営と有効活用

インターネット施設予約の活用を進め、料理講習室やロビーなど各施設の特性を生かした事業を行い、コミュニティ活動の拠点として適正な管理運営に努めます。

4 駅周辺地域のまちづくりと活性化

地域の歴史や特性を生かしたまちづくりについて市へ働きかけるとともに、地域団体と連携し、まちづくりイベント等への参加・協力を通じて地域の活性化を図ります。

5 情報提供の充実

広報紙、ホームページ、掲示板などを活用し、町会・自治会や各団体を通じて地域住民への情報提供の充実に努めます。

6 社会福祉への貢献

社会福祉事業への協力や募金活動を継続し、地域の善意による福祉活動の推進に努めます。

7 文化活動の活性化

コンサートや講習会など、多くの市民が参加できる文化活動を推進し、地域の芸術文化の振興を図ります。

8 地域スポーツの振興

各種スポーツ大会やニュースポーツを実施し、地域住民の健康づくりと体力づくりを推進するとともに、青少年のスポーツ活動を支援します。

9 健康づくりと生活環境の向上

健康講座や体操教室の実施、緑化活動や資源回収などに取り組み、健康づくりと快適な生活環境の確保に努めます。

10 老人給食サービス活動への支援

配食活動を行うボランティア団体と連携し、高齢者の見守りや健康づくりに関する事業を推進します。

11 防災・防犯対策の充実

防災訓練や救命講習への協力を通じて地域の防災力向上を図るとともに、関係団体と連携し、防犯対策を進めます。

12 地域ケアネットワークの推進

地域ケアネットワークや市と連携し、誰もが安心して暮らせる共助のまちづくりを進めます。

13 未組織地域の解消と活動の充実

未組織地域の組織づくりを進めるとともに、新たな委員の参加を促し、コミュニティ活動の充実を図ります。

14 諸課題への対応

デジタル技術の活用による事務改善や経費節減を進めるとともに、個人情報保護など適切な管理に努めます。

15 住民協議会活動等支援法人設立への対応

住民協議会活動の持続的運営を図るため、令和9年度予定の支援法人設立に向けた対応を進めます。

以上の方針に基づき、活動計画を定め、年間予算を編成して各事業を実施してまいります。

令和8年度 三鷹駅周辺協議会の活動について

	活動内容
全体事業	駅前コミュニティ・まつり、総合防災訓練、ひな飾り及び五月人形の展示、委員全体研修、老人配食事業、地域ケアネットワークの取り組み
総務部会	全体事業の概要、定例総会資料作成、駅前コミュニティまつりの企画・検討、平和人権事業の準備・検討
広報部会	広報紙「駅前コミュニティみたか」の発行(編集、割付、校正)(年4回)
文化部会	絵画教室、文化研修会、子ども工作教室、冬のコンサート、三鷹市との連携事業
厚生部会	男性料理教室(4回)、栄養料理教室(5回)、親子レクリエーション事業、新春爆笑健康講座、体操教室、健康セミナー(1回)
体育部会	少年野球大会、わんぱくサッカー大会、ソフトバレーボール大会、ニュースポーツ講習会、校庭開放事業、スポーツフェスティバル及び市民駅伝大会への協力
環境部会	駅前コミュニティセンターと下連雀つばみ児童遊園の花の植え替え(年4回)、施設見学会、苔玉づくり講習会、環境施設見学会、ハーブ講習会、庭木の剪定講習会
防災部会	自主防災連合会との連携事業、総合防災訓練、防火防災啓発活動

令和8年度 収入支出予算総括表

収入(千円)		支出(千円)	
寄付金	1	事業費	94,521
市助成金	40,811	施設運営費	36,381
市委託金等	87,296		
その他収益	404		
事業活動収入計	128,512	事業活動支出計	130,902
基金繰入金	0	基金積立金	0
投資活動収入計	0	投資活動支出計	0
		予備費	150
収入計	128,512	支出計	131,052
当期収支差額	△2,540		
前期繰越収支差額	2,540		
次期繰越収支差額	0		

三鷹警察署だより

◎本年4月1日から16歳以上の自転車利用者を対象に、交通反則通告制度(いわゆる青切符制度)が導入されます。これは、自転車の運転者が一定の違反行為をした場合、一定期間内に反則金を納めれば、刑事裁判や家庭裁判所の審判を受けずに事件が終了されるという制度です。

【自転車の交通違反の取締りについて】

悪質性・危険性が低い場合

指導警告

- ・警告に従わずに違反を続けた場合
- ・車両や歩行者に具体的な危険を生じさせた場合
- ・交通事故に直結する危険な運転行為

【改正】 反則告知(青切符交付による取締り)
違反例：歩道徐行等義務違反
通行区分違反(歩道通行、右側通行など)、信号無視 等

飲酒運転などの特に悪質性・危険性が高い行為

交通切符(赤切符)による取締り
違反例：酒酔い運転、酒気帯び運転
妨害運転、携帯電話使用等(交通の危険)

◆センター休館日◆ 4月6・13・20・27・29日 / 5月3・4・5・6・11・18・25日 / 6月1・8・15・22・29日

住民協議会各部会の催し物やイベントは、ホームページをご覧ください。

駅周辺包括情報



《とことこひろば》VOL.28 『ふくろう会』～体操と交流の場のご案内～

ふくろう会では、イキイキと生活できる身体づくりを目指して、運動や楽しくお話をする会を毎月開催しています。現在は、15名程の人数で楽しく活動しています。男性の方や、ご夫婦での参加も大歓迎です！見学をご希望の方は、お気軽に直接会場へお越しください。

実施日時：毎月 第4水曜日 13:30～15:00
第1回目は4月22日(水) ※2回目以降は右表参照
実施場所：三鷹駅前コミュニティ・センター 4階 多目的室
内容：13:30～14:30 シニアエアロ
14:30～15:00 ミニ講話 ※内容は右表参照

体操講師：鈴木 直美氏

講師紹介

- ・健康運動指導士 ・介護予防運動指導員
- ・三鷹市、武蔵野市を中心に公共施設にて運動指導、講座担当
- ・リズムに乗って、楽しく体を動かしましょう♪



対象

65歳以上の三鷹市民の方
ならどなたでも

服装・持ち物
動きやすい服装、
飲み物、タオル

参加費

200円(初回参加は無料)

三鷹駅周辺地域包括支援センター

☎ 0422-76-4500 houkatsu.krt@mitsurukai.com

実施日とミニ講話の内容
※内容は都合により変更になることがあります

月	日	講話	内容
4	22	三鷹駅周辺地域包括支援センター	1分間の自己紹介『今年度の目標』
5	27	三鷹駅周辺地域包括支援センター	春の測定会 ～握力・足趾力をアップしよう～
6	24	訪問看護ステーション	びったりな靴を選んで乗々外出
7	22	保健センター	健康長寿を伸ばす食事のお話し
8	26	三鷹駅周辺地域包括支援センター	読むと深い「高齢者のためのしおり」①
9	30	三鷹駅周辺地域包括支援センター	認知症にやさしいまち
10	28	訪問看護ステーション	便秘？下痢？良いお通じは？
11	25	三鷹駅周辺地域包括支援センター	読むと深い「高齢者のためのしおり」②
12	23	三鷹駅周辺地域包括支援センター	クリスマス会
1	27	三鷹消防署	火の用心 ～火事の実際～
2	24	三鷹警察署	ふれあいポリスからのお知らせ
3	24	三鷹市消費者活動センター	気を付けよう！消費者トラブル

三鷹駅周辺・地域ケアネットワーク主催

駅前風のサロン

第77回 クリスマス会 (12月18日(木)開催)

今回は「歌の時間」から始まりました。ピアノ伴奏に合わせて「ジングルベル」や「もみの木」など定番のクリスマスソングをみんなで歌っていると、ポピンズナーサリースクールの園児たち12名が登場。「あわてんぼうのサンタクロース」から始まり、「世界が一つになるまで」は上手に手話をつけて歌ってくれました。そして両手にポンポンを持ち、ダンス曲に合わせて、かっこよくチアダンスを踊ってくれました。「見に来てくれてありがとう。」と言いながら、お客さんのお一人お一人に手作りのクリスマスチャームをプレゼント。大感激のステージでした。



後半は、サンタクロースさんが登場して、恒例のじゃんけん大会です。サンタさんとじゃんけんをして、勝ち抜いた人が特別のプレゼントを持ち帰ります。11回戦、大人も子どもも遠慮なく、真剣に楽しくじゃんけんをして、勝ち抜いた人には拍手を贈りました。全員がそれぞれのクリスマスプレゼントを手を持って、閉会となりました。

駅前 風のサロンの予定をお知らせします。

4月はお休みです。／5月21日(木) 三味線演奏会／6月18日(木) 筋肉体操／7月16日(木) コーラス

第78回 サックス演奏会 (2月19日(木)開催)

都立神代高校吹奏楽部OB中心に結成された「サックスカルテット・JDプラス」のステージ。各所にお知らせを出したところから反響が大きく、会場いっぱいにお客さんが集まりました。



「三鷹と言えばこれでしょう。」と「となりのトトロ」のテーマソングから始まり、NHK番組「知的探求フロンティア ヒトはなぜ音楽を愛するのか」の話題もまじえながら、10曲を演奏してくださいました。サクソフォンという楽器が9種類あり、ピアノの88鍵の音域を網羅していること。金属でできているけど木管楽器であること。同じテンポのもと、異なるリズムやメロディを同時に奏でる技法を「ポリリズム」と言い、リズム予測機能が脳からドーパミンを出し、踊り出たくなるヒトの習性があること。65歳以上の人に毎日音楽を聴いてもらう実験で、脳の内側前頭前野が発達し、認知症予防に効果があることが分かってきたことなど、かっこいいサックスの演奏を聴きながら音楽のすばらしさに感動した時間でした。

三鷹市地域福祉課
X公式アカウント
@Mitaka_fukushi
もご覧ください。



三鷹駅周辺地域情報誌

「とことこ」を発行しました♪

ご高齢の方の介護予防や孤立防止、交流のきっかけづくりを目的として、三鷹駅周辺地区の活動や自主グループの紹介を掲載した情報誌「とことこ」を発行しました。

体操やサロン活動、趣味の会など、地域には気軽に参加できるさまざまな活動があります。「何か始めてみたい」「地域でつながりを持ちたい」とお考えの方に、ぜひご利用いただければと思います。

情報誌が欲しい方はお電話にてお問い合わせください。



お問い合わせ先

三鷹市社会福祉協議会
(みたかボランティアセンター)
0422-76-1271
三鷹市三鷹駅周辺地域包括支援センター
0422-76-4500

ひな人形かざり

2月15日(日)から3月15日(日)まで、駅前コミュニティ・センター1階ロビーにて、ひな人形を飾りました。



例年、地域の方からご寄贈いただいたたくさんのひな人形を飾っていましたが、今年は明泉幼稚園の年長組の園児のみなさんが作った、かわいいひな人形も一緒に飾らせていただきました。

3月1日(日)には、見に来てくれた子どもたちにお菓子のふるまいもありました。

株式会社AZUMA
東葬祭
本社：東京都三鷹市上連雀 2-5-15
年中無休 24時間受付
0120-66-5940
FAX 0422-49-0002
URL https://www.azuma-group.co.jp

みんなでつくるまえむき空間
元気ひろば おれんじ
東京都三鷹市中原 3-1-65
0120-76-5940
URL http://genkihirobaorange.blogspot.com
全国どこへでも、患者様のご要望になんでもお応え致します
アズマ民間救急サービス
ハイキューキューサービス1番
0120-81-9931
URL https://www.minkyu.co.jp

家族を争族としないために
相続と遺言 想いをつなぐ相談室
相続・遺言書・遺産分割の専門相談室
想いをつなぐ相談室 検索
行政書士 星川総合法務事務所
ご相談は無料です。(☎0422-24-9762)
三鷹市下連雀3丁目33-17 グラシアス三鷹 205号室
(三鷹駅南口徒歩3分・銭湯「春の湯」斜め向かい)

水回りのことはおまかせください！
水漏れ修理やトイレ工事他
三鷹市上連雀2-4-1
有限会社 長谷部工業所
TEL 0422-47-5211
FAX 0422-42-4067

第31回 ソフトバレーボール大会

主催：三鷹駅周辺住民協議会 体育部会
 日時：令和8年2月15日(日)午後1時より
 開催場所：三鷹中央学園三鷹市立第三小学校体育館

参加8チーム…… Aコートに4チーム
 Bコートに4チーム
 それぞれ6試合総当たり戦、1位～4位を行う。
 参考迄に、昨年は12チーム参加。
 ローカルルール…… 17点先取/ジュース無し/
 4人制/途中交代フリー
 本日の参加者数…… 総勢74人
 (主催 体育部会より)

第三小学校 高崎校長先生が開会の辞と、閉会の辞を話されました。体育部会長の開会式挨拶、ルール説明、三鷹市の公式審判員紹介、全員で準備体操の後、合計8チームがAコート、Bコートにそれぞれ4チーム、に分かれて総当たり戦を行いました。



サーブはサイド、アンダーのサーブ。ボールは手以外の部分でも受けられる。ネットタッチはアウト。ジャンプ禁止。それぞれ見事なチームワーク、楽しく素晴らしい親善試合でした。試合結果は以下でした。

Aコート	1位	バイオレット	Bコート	1位	4小ペセータ
	2位	わいわい		2位	フライヤーズ
	3位	三小サッカー		3位	体育部会
	4位	サッカー04		4位	いずみ

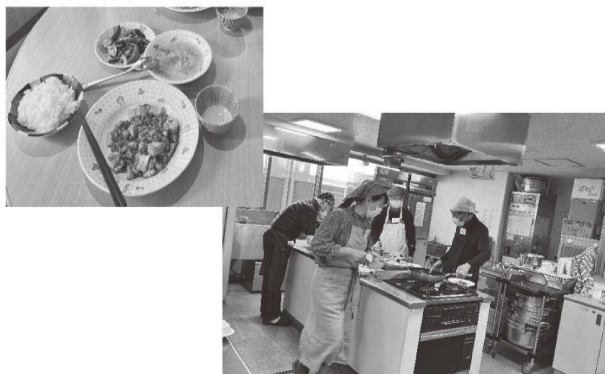
活動報告

行事名	所轄部署	内容	日時	参加者数
男性料理教室	厚生部会	簡単おせちに挑戦	12月20日	12名
ウォーキング大会	体育部会	牟礼方面、玉川上水、三木露風が暮らした町(記事下)	12月21日	18名
冬休み子供工作教室	文化部会	絵とキャラクター 12面体カレンダー作り	12月26日	11名
絵手紙教室	文化部会	春休み子ども工作教室	1月21日	14名
新春爆笑健康講座	厚生部会	落語初笑い 出演：林家咲太郎さん	1月24日	55名
庭木の剪定講習会	環境部会	庭木の剪定の仕方の講習 グリーンアドバイザー 加藤治平さん	1月25日	15名
上級救命技能講習会(再講習)	自主防災	救命講習、AED講習	1月31日	11名
健康体操教室：からだを動かしてリフレッシュ	厚生部会	講師：寺本由美子さん、健康運動指導士	2月14日	24名
ソフトバレーボール大会	体育部会	第三小学校体育館、8チーム、コート2面4チームで総当たり(記事上)	2月15日	74名
男性料理教室	厚生部会	中華の定番「麻婆豆腐」(記事下)	2月21日	12名
令和7年度健康セミナー	厚生部会	訪問診療について。三鷹あゆみクリニック高橋壮芳理事長	3月5日	30名
栄養料理教室	厚生部会	魚やナッツを使って上手に脂をとる。	3月14日	12名
苔玉作り講習会	環境部会	苔で、コケ玉をつくる。グリーンアドバイザー 加藤治平さん	3月15日	13名
牛乳パック回収	環境部会	12月65Kg、1月70Kg、2月43Kg、3月47Kg	12月～3月	

◆ 男性料理教室 “中華の定番「麻婆豆腐」” 厚生部会主催

日時：令和8年2月21日(土)
 場所：三鷹駅前コミュニティ・センター5階
 講師：三鷹地域活動栄養士会管理栄養士 奈良理香子さん
 助手1名、スタッフ厚生部会2名。
 参加者：4卓に3人ずつ、計12名。
 メニュー：麻婆豆腐・スナックエンドウとキクラゲ炒め・白菜スープ

今回の申し込みは人気あり定員12名の倍でした。
 奈良管理栄養士さんは国際薬膳師の資格もあり、食材の効能を説明、食材料の加熱順序、時間、の説明が判りやすい。調味料の豆鼓醬、甜麵醬、豆板醬、それぞれの使用等の解説は大変参考になりました。
 舞茸、にんにく、しょうがのみじん切り、長ねぎの粗みじんなど、包丁の扱い方も男性には判りやすい指導。味付けの辛さも人により異なりあり。ごま油、ラー油でマイルドな味で調合を教わりました。



◆ 第1回 ウォーキング大会 体育部会主催

日時：令和7年12月21日(日)
 場所：三鷹駅南口交番前に9時集合
 参加者は部会の9人その他9人18人で三鷹駅周辺から牟礼方面までウォーキングに出発した。天気は曇り小雨と予報、雨具を用意された方も。



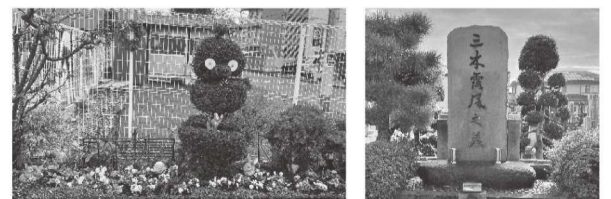
みたか散策コースは「玉川上水・三木露風が暮らした町」三鷹駅から玉川上水沿いに万助橋、井の頭公園西園、明星学園横を通り、路地から歩いて三木露風旧居館跡に到着、静かな落ち着いたお宅でした。そこから玉川上水脇の散歩道を歩き、牟礼神社に。

そして牟礼の里公園に。ここでトイレ休憩、天気が晴れていたら、公園の高台から富士山が見える筈でしたが残念。

休憩後、大盛寺別院墓地で三木露風のお墓へ。墓石横の松の木が見事。さらにウォーキングで三鷹市花と緑の広場に。ここはかつてゴルフ練習場の跡地で広い面積です。

東側は杉並区久我山、境い目の牟礼の場所。今日は季節的に花は少ないけど、春になれば数多くの花々が見事です。その時がきたらまた「花と緑の広場」に来ようと。

休憩後、どんどん橋(旧牟礼橋)から玉川上水沿い歩行専用道を井の頭方面にウォーキング。真福寺前でバス停「鷹64」バスで三鷹駅方面にもどりました。歩行距離約6キロ。休憩を入れ概ね3時間の楽しい一時でした。



三鷹ヴィレッジ・森のアトリエが開設しました

三鷹ヴィレッジ・森のアトリエが4月1日にオープンしました。(森のアトリエ(仮称)として駅前コミュニティみたか令和7年4月号で紹介)本施設は、地域の誰もが気軽に立ち寄れる地域交流施設と、若手クリエイターが暮らしながら創作活動を行うシェアハウスから構成されています。

◆シェアハウス

将来クリエイティブな分野での活躍を目指す若手クリエイターが入居し、生活と創作活動を両立できる住まいです。入居者は個室を持ちながら、共用スペースにある創作活動室で、互いに刺激を受け合いながら活動します。また、地域との関わりも重視しており、行事や交流事業への参加を通じて、住民と顔の見える関係を築くことが期待されています。



施設名：三鷹ヴィレッジ・森のアトリエ
所在地：三鷹市下連雀一丁目31番21号及び22号
運営主体：NPO法人三鷹ネットワーク大学推進機構

◆地域交流施設

地域交流施設は、地域の方が気軽に立ち寄り、集える開かれた空間となることを目指すとともに、若手クリエイターの活動拠点であるシェアハウスと地域をつなぐ場として位置付けています。

日常的な交流のほか、運営主体と連携した地域行事、小規模なイベントなど、地域活動に幅広く活用されることが想定されています。

運営は、三鷹市、運営主体、町会等が連携し、地域の声を取り入れながら、段階的に利用方法や活動内容を充実させていきます。地域住民や利用者が関わりながら「共に創り、共に育てる」ことを大切にしています。この地域交流施設は、人と人、人と地域を結び付ける拠点として、地域コミュニティの活性化や新たな交流のきっかけを生み出す役割を担う施設です。

- ・利用時間帯：水曜日～日曜日の午前10時～午後5時(祝・休日と年末年始を除く。)
- ・利用料金：無料
- ・利用可能な方：地域住民、入居者、ボランティア、運営に携わる者
- ・利用方法：原則として予約不要のフリー利用(地域住民に向けたイベントは事前予約可能)

◆今後の主なスケジュール(予定)

令和8年4月18日 入居者入居開始(～5月31日)
4月26日 オープニングイベント



「四中ゆないと」について

～中学生が会社をつくる!?～

「四中ゆないと」は、令和3年度から始まった三鷹四中の放課後活動です。自分たちで作物を育て収穫し、みんなで話し合いながら商品開発し、販売する、という第六次産業にチャレンジしています。地域のプロたちにいろいろなことを教えてもらいながら、農作業や試作品づくり、収益の計算など、学校の授業だけでは絶対に得られない社会体験をしています。3月には三鷹中央通り商店会より会場を提供していただき、毎年恒例になりつつある販売会を行いました。

当日はゆないと卒業生の高校生たちも手伝いに駆けつけてくれ、たくさんの地域の方にお買い上げいただきほぼ完売!みなさんが心待ちにしてください。だからこそ、無農薬・無添加でみんなに安心して食べてもらえるものを作ること、私たちの活動で地域のみなさんを笑顔にすることをモットーに、会社として自走できることを目指してこれからも頑張ります!



「三鷹の魅力 はさんでどうぞ」

～四小・6年生の総合学習より～

私たちは昨年度、三鷹の魅力を伝えるために写真展を開催しました。今年度はその第2弾として、「食」を通じて魅力を発信しようと考え、地域のMOCMO sandwichesさんとコラボしてオリジナルサンドイッチを販売することにしました。

まずはメニュー作りからスタートです。三鷹の魅力を詰め込んだアイデアをみんなで出し合い、計15種類のメニューを考えました。最初は商品化するには課題が多くありましたが、お店の方から細かくアドバイスをいただき、あきらめずに何度も再チャレンジをしました。その結果、15種類のうち6種類のメニューが採用され、ついに商品化が決まりました。

販売当日は、私たち6年生が吉祥寺マルイの期間限定ショップに立ち、レジ打ちや接客、三鷹の魅力を宣伝を行いました。3日間の販売でしたが、私たちが考えたサンドイッチはなんと完売!サンドイッチが売れただけでなく、たくさんの方に三鷹市のことを知ってもらい、興味をもっていただいたことが何よりうれしかったです。



駅前地区自主防災連合会全体研修



令和8年2月18日、19名の参加で、厚木市の神奈川県総合防災センターの見学に行きました。朝7時10分にバスで三鷹を出発し、9時に到着、地震や風水害などの災害体験ができる「防災情報・体験フロア」や総合防災センターで、イベント・講座など実施する施設体験し防災の研修しました。

災害体験 VR、地震体験、風水害体験、防災シアター、防災用品の提示、避難所体験、消防用具発達の歴史、防災Q&A等、体験・展示コーナーは、県内の小中学校見学などとても素晴らしい施設でした。

神奈川県総合防災センターでの研修の後、バスは厚木から横須賀に向かいよこすかポートマーケットで昼食の後、横須賀軍港めぐりを船に乗って日米の軍艦、掃海艇等拝見しました。帰りは交通事情良く17時30分に三鷹に帰着しました。

